

令和8年度

国会議員政策担当秘書資格試験受験案内

受験資格	令和8年9月10日(最終合格者発表日)現在において65歳未満の者(昭和36年9月12日以降生まれの者)で、かつ、次のいずれかに該当する者 ① 大学(短期大学を除く。)を卒業した者及び令和9年3月までに大学卒業見込みの者 ② 政策担当秘書資格試験委員会が①に掲げる者と同等以上の学力があると認める者
申込期間	5月7日(木)10:00~ 5月15日(金)23:59 [受信有効] 原則、インターネットによる申込
第1次試験	6月27日(土) 試験場 東京大学駒場キャンパス(東京都目黒区駒場3-8-1) (午前 9:00~9:30 受付・入室) 午前 10:00~12:00 多肢選択式 午後 1:00~4:00 論文式
	第1次試験合格者発表 8月18日(火)
第2次試験	8月26日(水) 試験場 参議院又は衆議院(東京都千代田区永田町1-7-1) 午前又は午後の指定する時間 口述式
	最終合格者発表 9月10日(木)

※ 次のいずれかに該当する者は、受験することができません。

- 国会議員の政策担当秘書資格試験等実施規程第7条の規定により受験できない者
 - 日本国籍を有しない者
 - 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わらない者又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 公務員として懲戒免職の処分に処せられ、当該処分の日から2年を経過しない者
- 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

政策担当秘書資格試験委員会

〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-7-1 03(5521)7485(参議院)
03(3581)5165(衆議院)

1 職務内容

主として国会議員の政策立案・立法活動等をより専門的な立場から補佐するための研究調査、資料の収集分析並びに作成等にあたる職務

2 試験内容（国家公務員採用総合職試験程度）

試験	試験種目	内容	解答時間
第1次試験	多肢選択式 (教養問題)	国会議員の政策担当秘書に相応した高度で幅広い内容を有する多肢選択式試験 合計40題（すべて必須解答） ※過去の試験の平均的な出題分野及び出題数 社会科学[8題]、人文科学[6題]、自然科学[5題]、時事[5題]、文章理解[7題]、判断推理[5題]、数的推理[2題]、資料解釈[2題]	2時間
	論文式 (総合問題)	国会議員の政策担当秘書として必要な高度な企画力・分析力・構成力等を見る総合的な論文式試験 3題のうち1題は必須、残りの2題中1題を選択	3時間
第2次試験	口述式		

(多肢選択式試験の例題、論文式試験の過去問・出題の趣旨・採点の全体講評及び合格者の決定方法は、参議院ホームページ及び衆議院ホームページに掲載しています。)

3 合格者発表

- (1) 第1次試験 令和8年8月18日(火)
受験番号を掲示するとともに、合格者には郵送で通知します。
- (2) 最終合格 令和8年9月10日(木)
受験番号及び氏名を掲示するとともに、第2次試験受験者(欠席者を除く。)には郵送で合否を通知します。
- (3) 掲示場所等 いずれも参議院第二別館前及び衆議院第二別館前に午前9時30分に掲示します。
(参議院ホームページ及び衆議院ホームページにも午前11時以降に合格者の受験番号を掲載します。また、最終合格者については合格発表日以降、官報にも受験番号及び氏名を掲載します。)

※ 第1次試験不合格者に対する成績通知

多肢選択式試験及び論文式試験を受験し、第1次試験を不合格となった者(欠席者及び棄権者を除く。)のうち希望者に対し第1次試験の成績を通知します。

具体的な手続き等は、第1次試験会場において告知するほか、最終合格者発表後に参議院ホームページ及び衆議院ホームページに掲載します。

なお、成績通知書の内容及び採点結果等に関する照会には、一切応じません。

4 資格試験合格者登録簿への登録

本試験合格者は、最終合格者発表日をもって、国会議員政策担当秘書資格試験合格者登録簿に、氏名、性別、年齢、住所〔市町村まで〕及び連絡先電話番号が登録され、参議院議員又は衆議院議員は、当該登録簿に登録された者の中から採用します。

5 給 与

本試験に合格後、政策担当秘書として採用された場合は、国会議員の秘書の給与等に関する法律に基づき、同法別表第一の1級2号給以上の給料が支給されます（令和8年4月現在 月額457,080円）。このほか、同法の定めるところにより、諸手当が支給されます。

6 受験申込手続

参議院ホームページ又は衆議院ホームページから、原則、インターネットによる申込となります。

申込期間：令和8年5月7日(木)10：00～

5月15日(金)23：59 [受信有効]

7 提出書類

受験資格確認のため、第1次試験合格者は、受験資格を証明する大学又は大学院の卒業又は修了（見込）証明書等及び住民票（いずれも令和8年4月1日以降発行のもので、住民票については本籍地の記載があり個人番号の記載がないもの）を第2次試験の際に提出してください。

8 過去3年間の実施状況

	受 験 申込者数	第1次試験 受 験 者 数	論 文 式 採点対象者数	第1次試験 合 格 者 数	最 終 合 格 者 数	合 格 率 〔上段：対申込者 下段：対受験者〕	合 格 者 平均年齢
令和5年度	196名 (21名)	135名 (14名)	35名 (1名)	14名 (1名)	14名 (1名)	7.1% 10.4%	34.4歳
令和6年度	169名 (26名)	125名 (19名)	31名 (3名)	7名 (0名)	7名 (0名)	4.1% 5.6%	38.7歳
令和7年度	241名 (38名)	144名 (19名)	38名 (3名)	14名 (1名)	14名 (1名)	5.8% 9.7%	32.6歳

(注) () 内は女性を示す内数。合格者平均年齢は最終合格者発表日現在。
(詳細は、参議院ホームページ及び衆議院ホームページに掲載しています。)

9 そ の 他

受験申込手続その他受験についての問い合わせは、下記までお願いします。

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-7-1

参議院事務局庶務部議員課 TEL 03(5521)7485

ホームページアドレス <https://www.sangiin.go.jp/>

衆議院事務局庶務部議員課 TEL 03(3581)5165

ホームページアドレス <https://www.shugiin.go.jp/>

なお、本試験はあくまでも資格試験であり、合格により採用が担保されるわけではなく、採用・解職については各国会議員が決定することになるので、その旨十分留意してください。